

⑧ 自然的環境等

C0802 気象状況

平成 23 年から令和 2 年までの 10 年間における平均気温は 11.0℃から 12.3℃の間であり、最高気温は令和 2 年の 35.0℃、最低気温は平成 25 年の−14.4℃であった。最高・最低気温ともに上昇傾向がみられる。

降水量では、年間総降水量の最高が平成 28 年の 1,560.5mm、日最大降水量の最高が令和元年の 118.5mm となっている。降雪量は平成 25 年と平成 26 年に 100cm を超え、特に平成 25 年は 158.0cm を記録している。

令和 2 年の月別の気温変化をみると、月最高気温と月最低気温の差は、最も小さい 7 月で 14.2℃、最も大きい 5 月で 25.8℃となっている。また、年間の気温較差をみると、最も気温が高い 8 月の最高気温が 35.0℃であるのに対し、最も気温が低い 2 月の最低気温は−9.1℃であり、年間の気温較差が大きいことがわかる。

表 43 気象概況

年	降水量 (mm)		降雪量 (cm)	気温 (℃)			最 多 向	最 大 風 速 時 風 向
	総 量	日最大降水量		平 均	最 高	最 低		
平成23年	1,467.5	104.0	68.0	11.2	34.0	-10.7	西北西)	西北西
平成24年	1,278.5	53.0	69.0	11.1	33.4	-13.9	西北西)	西北西
平成25年	1,304.0	106.5	158.0	11.4	34.4	-14.4	西北西)	北西
平成26年	1,369.5	79.5	114.0	11.0	33.4	-11.0	西北西)	北西
平成27年	1,306.5	49.5	86.0	11.9	33.9	-11.2	西北西)	西北西
平成28年	1,560.5	74.0	37.0	12.2	32.7	-13.0	西北西)	西北西
平成29年	1,058.5	62.5	52.0	11.2	32.9	-10.9	西北西)	西
平成30年	1,429.0	91.0	33.0	12.3	34.9	-11.3	西北西)	西
令和元年	1,265.0	118.5	3.0	12.0	34.7	-9.5	西北西)	西北西
令和2年	1,516.0	69.0	18.0	12.2	35.0	-9.1	西北西)	西北西

資料：気象庁気象統計情報(地点：諏訪)

注) 値欄記号「)」：統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値(資料が欠けていない)と同等に扱う(準正常値)

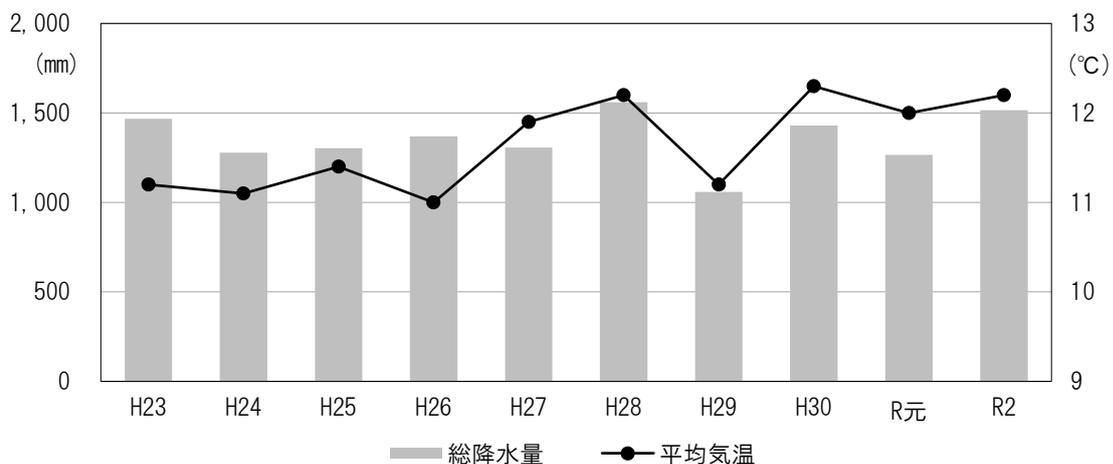


図 48 気象の推移

表 44 月別気象概要 (令和2年)

月	降水量 (mm)		降雪量 (cm)	気温 (°C)			最 多 向	最 大 風 速 時 風 向
	総 量	日最大降水量		平 均	最 高	最 低		
1月	38.0	15.0	4.0	2.1	12.0	-6.1	西北西	西
2月	45.5	19.0	--	2.0	15.2	-9.1	西北西	西
3月	95.0	30.0	12.0	5.8	19.7	-5.0	西北西	西
4月	105.0	47.5	--	8.4	23.6	-1.3	西北西	西北西
5月	99.5	31.5	--	16.6	29.5	3.7	南東)	北西
6月	255.5	69.0	--	20.7	31.4	14.0	西北西	西北西
7月	484.5	52.0	--	21.5	30.8	16.6	西北西)	西北西
8月	61.5	16.0	--	25.6	35.0	18.5	南東)	北
9月	92.0	40.0	--	21.1	31.7	9.5	南東	西北西
10月	202.5)	41.5)	--	12.6	25.1	1.1	西北西)	西北西
11月	29.0	13.5	--	8.3	21.1	-1.1	西北西	西
12月	8.0	7.5	--	2.1	13.5	-8.0	西北西	西北西

資料：気象庁気象統計情報(地点：諏訪)

注) 値欄記号「) 」: 統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値(資料が欠けていない)と同等に扱う(準正常値)

「--」: 該当現象、または該当現象による量等がない

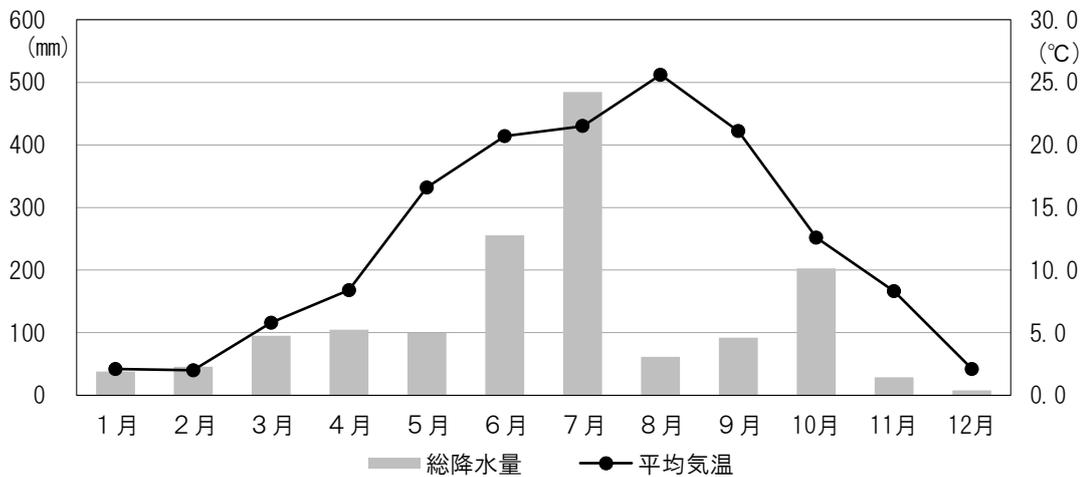


図 49 月別気温及び降水量の推移 (令和2年)

C0803 緑の状況

都市計画区域の緑地現況をみると、公共緑地では公園、緑地が 78.6ha と最も多い。その他の緑地では、山林、原野その他これらに類するものが 7,245.2ha と最も多く、続いて農地、牧草地その他これらに類するものが 813.8ha となっている。学校、企業厚生施設その他これらに類する施設 33.7ha のうち、30.6ha が用途地域指定区域に存する。

人口集中地区（D I D）においては、公共緑地では公園、緑地が 3.6ha と最も多く、その他の緑地では農地、牧草地その他これらに類するものが 23.7ha、学校、企業厚生施設その他これらに類する施設が 19.5ha と多くなっている。農地、牧草地その他これらに類するものは、D I D地区の 6.1%を占める。

表 45 現存緑地の計量

単位：ha

区 分		人口集中地区 (D I D)	用途地域 指定区域 (1)	用途地域 指定外区域 (2)	都市計画区域 (1) + (2) = (3)
公 共 緑 地	公園、緑地	3.6	17.2	61.4	78.6
	広場、運動場	1.9	4.3	31.5	35.8
	墓 園	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	8.4	8.4
そ の 他 の 緑 地	水面：河川、湖沼、水路	6.5	28.3	54.5	82.8
	水辺：海浜、河岸、湖畔	0.8	0.7	31.0	31.7
	山林、原野その他これらに類するもの	7.3	18.6	7,226.6	7,245.2
	農地、牧草地その他これらに類するもの	23.7	238.3	575.5	813.8
	社寺、境内地、墓地その他これらに類するもの	5.1	16.0	14.8	30.8
	給排水その他処理施設等の公共公益施設付属緑地	0.4	0.4	2.0	2.4
	遊園地、私設公園、私設分区園その他これらに類する民営施設	0.0	0.1	0.5	0.6
	共同住宅緑地、工場緑地その他これらに類する施設	0.0	0.0	0.0	0.0
学校、企業厚生施設その他これらに類する施設	19.5	30.6	3.1	33.7	
林業試験場、農事試験場その他これらに類する施設	0.0	0.0	0.0	0.0	

資料：緑地総括図

注) 人口集中地区は平成 27 年区域であり、その区域は用途地域指定外区域に及ぶ